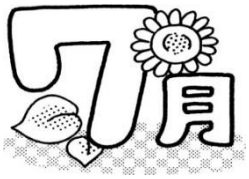
府中第三小学校･府中第五小学校

ひばり



令和７年６月３０日
特別支援教室「ひばり」NO.4
府中市立府中第三小学校
拠点校校長　関　修一

今学期もまとめの時期に入り、「ひばり」での指導も残りわずかとなりました。１学期の学びを振り返りながら、自分の成長に目を向けさせていきます。

４月から入学・進学、学校行事と、新しい環境の中あっという間に過ぎ去っていく日々で、大変だったお子さんもいると思います。夏休みはご家庭でゆっくり過ごし、リフレッシュできるといいですね。

保護者の皆様には、様々な面でご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。

＜　ひばり　７・９月の予定　＞

７月の予定	９月の予定
１４日（月）指導なし（三小まつりのため） １５日（火）１学期指導終了 １６日（水）「ひばり」個人面談週間　開始 ２５日（金）「ひばり」個人面談週間　終了	５日（金）２学期指導開始 １９日（金）午後指導なし（三小研究授業のため） ２４日（水）指導なし ２５日（木）指導なし ５日～実践・発展グループ保護者参観日（※）

※　保護者参観は、授業参観アンケートにご回答いただいた家庭が対象です。（7/４〆切）

基礎（低学年）グループの保護者参観は、１２月に行う予定です。

7月の学習予定

	基礎	実践	発展
小集団	・お店屋さん ・ヒントゲーム ・だるま・ひこうき・ゆりかご ・忍者修行まとめ ・風船つき	・ふわふわ態度ちくちく態度 ・わたしは誰でしょう？ ・だるま・ひこうき・ゆりかご ・リバーシ	・わたしは誰でしょう？ ・どっちのタイプ？ ・リバーシ
個別	・１学期の振り返り ・個に応じた学習	・１学期の振り返り ・個に応じた学習	・自分研究の振り返り ・個に応じた学習

＊小集団学習は、この中から児童の実態に合わせて活動を選んで学習します。

２学期　はじめの持ち物

●連絡ファイル

連絡ファイルは、２学期の「ひばり」指導が始まるまで、ご家庭で保管をお願いします。また、２学期はじめに夏休みの様子など書いていただければと思います。

●生活スキルチェック表

「生活スキルチェック表」を配布しました。お子さんが今どれくらいのことができるのか夏休みを使って確認してみてください。できることが増えると、お子さんの自信につながります。チャレンジできそうなことからお子さんと一緒に取り組んでみてはいかがでしょうか。生活スキルチェック表は、２学期はじめに提出をお願いします。

忍者修行～基礎グループ～

「ひばり」では、学習や生活の土台となる体づくりにつなげるために、「のぼる」「くぐる」「ぶら下がる」「渡る」「跳ねる」などいろいろな体の動きの経験を積ませています。「高いところが怖い！」「やったことがない。」というお子さんも、チャレンジしやすいように、楽しく取り組める場を用意しています。教員が補助をしたり達成できそうな課題から設定したりして、「小さなできた」を積み重ねることで運動への意欲につなげています。

１学期は、「忍者修行」を行っています。毎年行っている活動ですが、「〇〇の術」と名前を付けることでやる気を引き出し、さらに「忍者修行カード」を用意して修行の達成感を得られるようにしました。体を動かすことが大好きな子も、運動が苦手、嫌いという子も「忍者修行」と聞くとみんな「やった！」と喜びの声をあげています。校庭遊具のジャングルジムやうんていを使ったり、室内でレールやトランポリンに取り組んだりしながら、たくさん体を動かしました。ご家庭でもお子さんと一緒に公園に行ったりいろいろな遊び道具を使ったりして、楽しく体を動かす経験を積んでみませんか。

担任・保護者向け「ひばり」学習会

６月６日（金）に府中第五小学校にて担任・保護者向け「ひばり」学習会を実施しました。今回は、作業療法士の佐藤直先生をお招きし、『気になる児童の行動とそのつまずき～学校や家庭でできること～』をテーマにお話をしていただきました。「固有覚」「前庭覚」「触覚」など育ちの土台となる感覚の話をもとに、子どもの行動の理由や背景、対応方法などを具体的に教えていただきました。講演の中には、実体験を通して学ぶ活動もあり、とても充実した時間となりました。お忙しい中、学習会にご参加いただきありがとうございました。

【参加した府中第五小学校の先生方や保護者の方々の感想】

育ちの中で５つの土台がしっかりしていないと学習につながる力のバランスが取れないので、下の土台をしっかり育てることが大切だと分かった。

集団生活の中で、「うちの子だけ」「大丈夫かな」と不安や困惑が先行しがちだが、育ちの土台や感覚面のゆがみによりどうしても無理なことはあるため、環境面の調整や配慮によって生きにくさを和らげられるとよいと改めて認識することができた。

土台の感覚に偏りがあるので、子供と楽しみながら遊びの中から成長を見守っていきたい。

主訴の元になっている背景を分かりやすく説明していただき、納得できた。具体的に家でできる運動だったり対応方法だったりを実際にやってみようと思う。